

国立国会図書館サーチ

# 外部提供インタフェース仕様書

（第 1.23 版）

2018. 3.22

目次

|                        |    |
|------------------------|----|
| 1. はじめに .....          | 1  |
| 2. 共通事項 .....          | 2  |
| 3. SRU .....           | 4  |
| 4. SRU/SOAP(SRW) ..... | 12 |
| 5. OpenSearch .....    | 18 |
| 6. OpenURL .....       | 21 |
| 7. Z39.50 .....        | 25 |
| 8. OAI-PMH .....       | 32 |

## 1. はじめに

本資料は、各機関のアプリケーション等から「国立国会図書館サーチ」（以下、本システムという）を検索したり、メタデータを取得したりする際に利用するインタフェース仕様について記述したものである。

本システムでは、以下の外部提供インタフェースを提供している。

表 1-1 対応しているインタフェースの一覧と概要

| No. | インタフェースの種類 | 概要   | 入力形式           | 出力形式           |
|-----|------------|--|----------------|----------------|
| 1   | SRU        | 情報検索のための通信規約である Z39.50 を発展させた、REST を利用して情報内容を検索する規約                        | URL            | XML            |
| 2   | SRW        | 情報検索のための通信規約である Z39.50 を発展させた、WebService を利用して情報内容を検索する規約                  | XML            | XML            |
| 3   | OpenSearch | A9.com によって提唱された横断検索のための通信規約   | URL            | XML<br>(RSS)   |
| 4   | OpenURL    | コンテンツのリンク先を指定するため、メタデータ情報を URL 形式でリンクサーバに送信するための規格                         | URL            | HTML           |
| 5   | Z39.50     | 情報検索を行うためのクライアント・サーバ型の通信規約   | Z39.50 インタフェース | Z39.50 インタフェース |
| 6   | OAI-PMH    | OAI（Open Archives Initiative）が定めた、サーバ間でメタデータを機械的に収集するための、要求と結果を授受するための通信規約 | URL            | XML            |

## 2. 共通事項

### (1) アクセス URL

各提供手段のアクセス URL（ベース URL）は以下である。

表 2-1 アクセス URL

| No. | 提供手段       | URL   |
|-----|------------|---|
| 1   | SRU        | <a href="http://iss.ndl.go.jp/api/sru">http://iss.ndl.go.jp/api/sru</a>               |
| 2   | SRW        | <a href="http://iss.ndl.go.jp/api/srw">http://iss.ndl.go.jp/api/srw</a>               |
| 3   | OpenSearch | <a href="http://iss.ndl.go.jp/api/opensearch">http://iss.ndl.go.jp/api/opensearch</a> |
| 4   | OpenURL    | <a href="http://iss.ndl.go.jp/api/openurl">http://iss.ndl.go.jp/api/openurl</a>       |
| 5   | Z39.50     | iss.ndl.go.jp:210   |
| 6   | OAI-PMH    | <a href="http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh">http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh</a>         |

なお、SRW、OpenSearch の設定ファイルである WSDL、OpenSearch Description Document は以下の URL にてアクセス可能である。

- <http://iss.ndl.go.jp/api/srwwsdl>
- [http://iss.ndl.go.jp/api/opensearch\\_description](http://iss.ndl.go.jp/api/opensearch_description)

### (2) データプロバイダの一覧と ID

各提供手段において、リクエスト対象の検索対象データベース（以降、「データプロバイダ」という）の指定はデータプロバイダ ID にて行う。データプロバイダは随時追加になっていくため、最新のデータプロバイダとデータプロバイダ ID の一覧は本書附録 1（「データプロバイダ一覧と外部提供インタフェース対応表」）を参照のこと。

### (3) データプロバイダグループ

各提供手段においてデータプロバイダ ID を直接指定する以外に、データプロバイダのグループを指定することができる。データプロバイダグループを以下に示す。

表 2-2 データプロバイダグループ

| No. | データプロバイダグループ ID | データプロバイダグループの内容  |
|-----|-----------------|------------------|
| 1   | digitalcontents | 本文、デジタル画像等（一次情報） |
| 2   | catalogue       | 目録、索引等           |
| 3   | site            | サイト情報            |
| 4   | reference       | 調べ物に便利な情報、参考情報   |
| 5   | science         | 自然科学系の情報         |

|   |            |                |
|---|------------|----------------|
| 6 | humanities | 人文科学系の情報       |
| 7 | library    | 図書館に関わる情報      |
| 8 | child      | 子供向けの情報        |
| 9 | ndl        | 国立国会図書館が提供する情報 |

データプロバイダグループとデータプロバイダの対応については、本書附録 1（「データプロバイダ一覧と外部提供インタフェース対応表」）を参照のこと。

#### (4) 文字コード

いずれの提供手段においても文字コードは UTF-8 である。

#### (5) ハーベスト型と横断検索型のデータプロバイダによる違い

本サービスで検索対象としているデータプロバイダには、検索の実現方式として大別して次の 2 種類がある。

- ・ ハーベスト型：データプロバイダからメタデータを収集（ハーベスト）して本サービスとしてデータベース化しているもの
- ・ 横断検索型：データベース化せず、検索時にネットワークを介してデータプロバイダに直接リクエストを発行しているもの

外部提供インタフェースにおいては、横断検索型のデータプロバイダからの結果は取得していないため、本書附録 1 の「表 1.データプロバイダ一覧と外部提供インタフェース対応表」および「表 2.データプロバイダグループとデータプロバイダの対応」にはハーベスト型のデータプロバイダのみを掲載し、横断検索型のデータプロバイダは掲載していない。

#### (6) 本サービスの検索との関係

各インタフェースによって対応可能な検索条件はそれぞれ異なるが、本サービスでの検索項目ともいずれも異なっている。外部提供インタフェースでは、基本的に本サービスで指定できる条件のうち一部のみに対応していると考えていただきたい。

#### (7) データの形式及び内容について

返戻されるデータの形式（スキーマ）及び内容に関しては、次項以降の各インタフェースの説明の中で記載する。

返戻されるデータ形式のうち、`dcndl` および `dcndl_simple` は、「国立国会図書館ダブリンコアメタデータ記述（DC-NDL）」に基づき本サービスで定義した形式である。`dcndl` の詳細については「DC-NDL(RDF)フォーマット仕様」、`dcndl_simple` の詳細については「DC-NDL(Simple)フォーマット仕様」を参照のこと。

### 3. SRU

#### (1) 概要

SRU（Search/Retrieve Via URL）により、外部機関等が本サービスを検索し、結果を取得するためのインタフェースである。

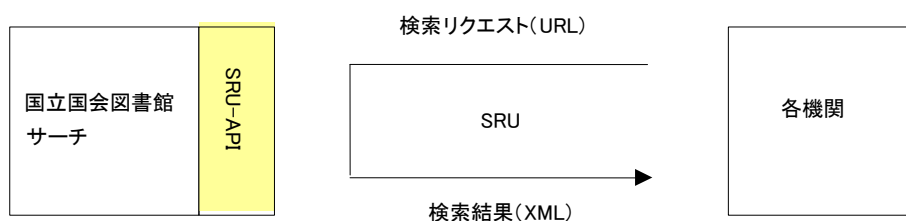


図 3-1 SRU 提供インタフェースの概要

SRU の基本仕様は以下に記述されている。

<http://www.loc.gov/standards/sru/>

本サービスでは SRU バージョン 1.1 および 1.2 をサポートする。

ZEEREX はサポートしない。

なお、本サービスでは上記基本仕様にて記載されている SRU、SRU /SOAP(SRW)ともサポートしており、SRU/SOAP(SRW)に関しての仕様は、「4.SRU/SOAP(SRW)」に記載している。

#### (2) サポート範囲

本サービスでは SRU の主要なオペレーションである searchRetrieve 及び explain をサポートする (scan オペレーションはサポートしない)。

#### (3) searchRetrieve の引数

表 3-1 searchRetrieve の引数

| No. | 引数名       | 指定すべき値                                  |
|-----|-----------|---|
| 1   | operation | 必須<br>"searchRetrieve"                  |
| 2   | version   | 任意<br>1.1 または 1.2<br>(省略した場合は 1.2 とみなす) |

|    |                  |   |
|----|------------------|---|
| 3  | query            | 必須<br>検索条件 (CQL)、詳細は後述  |
| 4  | startRecord      | 開始位置<br>省略した場合は 1 とみなす  |
| 5  | maximumRecords   | 最大取得件数<br>省略した場合は 200 とみなす  |
| 6  | recordPacking    | “xml”または“string”<br>省略した場合は“string”とみなす   |
| 7  | recordSchema     | 取得データのスキーマ<br>dc または dcndl、dcndl_simple<br>省略した場合は dc とみなす  |
| 8  | recordXpath      | 使用しない   |
| 9  | resultSetTTL     | 使用しない   |
| 10 | sortKeys         | ソートキー情報<br>version1.1 のときのみ有効   |
| 11 | schema           | 使用しない   |
| 12 | path             | title,creator,created_date,modified_date のいずれか<br>sortKeys 指定がない場合はデフォルト (タイトル順)<br>(version に 1.1 を指定し、sortKeys を指定した場合にのみ利用可) |
| 13 | ascending        | “0” (降順) , “1” (昇順)<br>(version に 1.1 を指定し、sortKeys を指定した場合にのみ利用可)<br>指定がない場合は “1”  |
| 14 | stylesheet       | 使用しない   |
| 15 | extraRequestData | 使用しない   |
| 16 | inprocess        | “true”を指定した場合、NDL 新着書誌情報 <sup>1</sup> のみを取得   |
| 17 | onlyBib          | “true”を指定した場合、書誌情報のみを取得<br>(recordSchema に dcndl を指定した場合にのみ利用可)   |

#### (4) CQL 仕様

CQL は SRW における検索クエリの仕様である。本サービスでは CQL1.2 を基本とする。CQL の基本仕様は「3.SRU (1) 概要」に示した URL で参照できる。CQL でクエリを発行する際に利用できる項目は以下のとおりである。

<sup>1</sup>国立国会図書館が収集した国内刊行出版物及び外国刊行日本語出版物の作成中書誌情報を、いち早く提供するサービス。<http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/pbsrss.html>

表 3-2 SRU 検索項目

| No. | 参照名                 | 内容  |
|-----|---------------------|---|
| 1   | dpid                | データプロバイダ ID   |
| 2   | dpgroupid           | データプロバイダグループ ID   |
| 3   | title               | タイトル  |
| 4   | creator             | 作成者   |
| 5   | publisher           | 出版者   |
| 6   | digitized_publisher | デジタル化した製作者  |
| 7   | ndc                 | 分類（NDC、NDLC、LCC、DCC、UDC）  |
| 8   | ndlc                | 分類（NDLC）  |
| 9   | description         | 内容記述  |
| 10  | subject             | 主題  |
| 11  | isbn                | ISBN（10 桁、13 桁どちらの形式でも検索可能）   |
| 12  | issn                | ISSN  |
| 13  | jpno                | 全国書誌番号  |
| 14  | from                | 開始出版年月日（YYYY-MM-DD）   |
| 15  | until               | 終了出版年月日（YYYY-MM-DD）   |
| 16  | anywhere            | 検索対象項目は国立国会図書館サーチの簡易検索と同一   |
| 17  | itemno              | 国立国会図書館サーチ内部での書誌のアイテム番号<br>（リポジトリ番号-アイテム番号-枝番）  |
| 18  | mediatype           | 資料種別<br>国立国会図書館サーチの詳細検索の資料種別に対応<br>“1”：本<br>“2”：記事・論文<br>“3”：新聞<br>“4”：児童書<br>“5”：レファレンス情報<br>“6”：デジタル資料<br>“7”：その他<br>“8”：障害者向け資料（障害者向け資料検索対象資料）<br>“9”：立法情報 |



|    |  |  |
|----|--|--|
| 19 | <b>sortBy</b><br>(searchRetrieve の引数 version に「1.2」を指定した場合のみ利用可) | ソートの基準となる参照名を記述する<br>ただし、国立国会図書館サーチで有効なソート基準は[タイトル (title) ][作成者 (creator) ][作成日 (created_date) ][更新日 (modified_date) ][刊行年 (issued_date) ]のいずれかとする。<br>昇順降順は続けて /sort.ascending、/sort.descending と記述する。 |
|----|--|--|

検索キーワードに「AND」、「OR」が含まれている場合（「andy」、「organic」なども含む）は検索エラーとなる。この場合、「%3d」の前後に「%20」を付与して検索すると正常に検索が実行できる。

例：title に検索キーワード「andy」を指定する場合、  
「title%20%3d%20%22andy%22」と指定する。

項目 title, creator, publisher, digitized\_publisher には一致条件としては前方一致 (^)、部分一致、完全一致 (exact) を指定できる。条件指定のない場合は部分一致と看做される。

なお、その他の項目については一致条件の指定は不可能である。

isbn, issn に関しては、一致条件は完全一致条件と看做される。isbn は 10 桁または 13 桁で入力した場合に、10 桁と 13 桁の両方に変換して完全一致検索を行う。それ以外の桁で入力した場合も完全一致検索を行い、前方一致検索等は行わない。

dpid, dpgroupid などに関しては、一致条件は完全一致条件と看做される。

※ dpid, dpgroupid 以外に完全一致条件とみなされる項目は「表 3-3 SRU 項目毎に指定可能な条件」を参照

description, subject に関しては、部分一致条件とみなされる。

from, until に関しては YYYY-MM-DD 形式で指定し完全一致条件とみなされる。ただし、YYYY、あるいは YYYY-MM 形式でも指定が可能である。その場合は、YYYY は YYYY-01-01、YYYY-MM は YYYY-MM-01 を完全一致条件として指定したものと看做す。

また各項目内の論理条件として and、or を指定可能である。項目間の結合条件はすべて and、すべて or のいずれかを指定可能である。

以下に項目毎に指定可能な条件を示す。

表 3-3 SRU 項目毎に指定可能な条件

| No. | 参照名       | 一致条件<br>(^, exact) | 論理条件<br>(all, any, =) | 複数值指定 |
|-----|-----------|--------------------|-----------------------|-------|
| 1   | dpid      | × (完全一致)           | =, any のみ             | ○     |
| 2   | dpgroupid | × (完全一致)           | = のみ                  | ×     |
| 3   | title     | ○                  | ○                     | ○     |
| 4   | creator   | ○                  | ○                     | ○     |

|    |                     |          |     |   |
|----|---------------------|----------|-----|---|
| 5  | publisher           | ○        | ○   | ○ |
| 6  | digitized_publisher | ○        | ○   | ○ |
| 7  | ndc                 | × (前方一致) | =のみ | × |
| 8  | ndlc                | × (前方一致) | =のみ | × |
| 9  | description         | × (部分一致) | ○   | ○ |
| 10 | subject             | × (部分一致) | ○   | ○ |
| 11 | isbn                | × (完全一致) | =のみ | × |
| 12 | issn                | × (完全一致) | =のみ | × |
| 13 | jpno                | × (完全一致) | =のみ | × |
| 14 | from                | ×        | =のみ | × |
| 15 | until               | ×        | =のみ | × |
| 16 | anywhere            | × (部分一致) | ○   | ○ |
| 17 | itemno              | × (完全一致) | =のみ | × |
| 18 | mediatype           | × (完全一致) | =のみ | ○ |

項目に対して複数の値を指定する場合、指定値は”” で囲う必要がある(例: title="ruby python")。ただし、指定値が単一で式があいまいにならない場合は省略が可能である。(例:title = architecture)。

#### (5) データの返戻件数

startRecord と maximumRecords を指定することで、検索結果の取得開始位置及び取得件数を指定できる。

startRecord は引数を省略した場合に 1、maximumRecords は引数を省略した場合に 200 が設定される。

maximumReords による取得件数は最大 500 件まで指定できる。

ただし検索負荷回避のための制約により、両引数を指定した場合でも 501 件目以降を取得することはできない。

(例: 検索結果の 100 件目から 20 件を取得する場合  
startRecord=100&maximumRecords=20)

#### (6) 返戻形式

表 3-4 SearchRetrieve Response 内容

| No. | 項目名             | 戻り値                             |
|-----|-----------------|---------------------------------|
| 1   | Version         | “1.2” または “1.1” (リクエストで指定されたもの) |
| 2   | numberOfRecords | 検索結果件数                          |

|    |                                 |  |
|----|---------------------------------|--|
| 3  | resultSetId                     | 使用しない  |
| 4  | resultSetIdleTime               | 使用しない  |
| 5  | Records                         | 検索結果リスト  |
| 6  | nextRecordPosition              | 次レコード開始位置<br>startRecord=1, maximumRecords=200 の場合、検索結果数が200 以上の場合は 201 が返戻される。検索結果数が200 以下（次ページがない）の場合は 0 が返戻される。 |
| 7  | Diagnostics                     | エラーメッセージリスト  |
| 8  | extraResponseData               | 検索結果（ファセット）  |
| 9  | echoedSearch<br>retrieveRequest | 使用しない  |
| 10 | Record                          | 1 書誌の開始  |
| 11 | recordSchema                    | スキーマ   |
| 12 | recordPacking                   | “xml”ないし“string”   |
| 13 | recordData                      | 書誌情報の開始  |
| 14 | recordPosition                  | 当該書誌情報の位置  |

データの返戻形式は XML である。スキーマはリクエスト時に指定したものであり、dc ないし dcndl または dcndl\_simple である。

extraResponseData として、検索した内容のファセットデータを返す。なお、ファセット項目は以下の通りである。（ただし、検索結果が 0 のファセット項目は返戻データには含まれない）

・データプロバイダ

データプロバイダごとの検索結果ヒット件数が返される。

なお、検索結果は dp 要素内に、dpid=”データプロバイダ ID”で表現される。

データプロバイダ ID は本書附録 1（「データプロバイダ一覧と外部提供インタフェース対応表」）を参照すること。

例：

```
<lst name="REPOSITORY_NO">
  <int name="R100000001">159</int>
  <int name="R100000004">7</int>
  .
  .
```

</lst>

※name=～で指定される数値は、データプロバイダのリポジトリ番号。リポジトリ番号に関しては「本書附録 1（「データプロバイダー一覧と外部提供インタフェース対応表」）を参照のこと。

・ NDC

資料の NDC 分類において、NDC コードの最初の桁の数値を分野と判断し、分野別に検索ヒット数が返される。

例：

```
<lst name="NDC">  
    <int name="7">1</int>  
    <int name="9">2</int>  
    .  
    .  
</lst>
```

・ 出版年

出版年ごとの検索ヒット件数を返す。

なお、出版年不明の場合は、ファセットの検索結果には含まれない。

例：

```
<lst name="ISSUED_DATE">  
    <int name="1600">1</int>  
    <int name="1650">3</int>  
    .  
    .  
</lst>
```

返戻データ例は本書附録 3（「各インタフェースの返戻データ例」）を参照すること。

(7) エラーメッセージ

文法エラー、サーバーエラーなどエラーの場合、サーバはエラーメッセージを返す。返戻形式、エラーメッセージ内容などは SRU 標準仕様「Diagnostics List」(<https://www.loc.gov/standards/sru/diagnostics/diagnosticsList.html>)の通りとする。

(8) リクエスト例 (CQL 例)

例 1. 2008 年 1 月 1 日以降に出版されていて、タイトルに「桜」を含むもの CQL は title="桜" AND from="2008" となる。

※ 実際の本サービスへの問い合わせ URL は、これをエンコードしたもの

(title%3d%22%e6%a1%9c%22%20AND%20from%3d%222008%22)

を query に付加し、

<http://iss.ndl.go.jp/api/sru?operation=searchRetrieve&query=title%3d%22%e6%a1%9c%22%20AND%20from%3d%222008%22>

となる。

例 2. 著者が「夏目漱石」(完全一致) のもの

CQL は creator exact "夏目漱石" となる。

※ 実際の本サービスへの問い合わせ URL は、これをエンコードしたもの

(creator%20exact%20%22%e5%a4%8f%e7%9b%ae%e6%bc%b1%e7%9f%b3%22) を query に付加し、

<http://iss.ndl.go.jp/api/sru?operation=searchRetrieve&query=creator%20exact%20%22%e5%a4%8f%e7%9b%ae%e6%bc%b1%e7%9f%b3%22>

となる。

## 4. SRU/SOAP(SRW)

### (1) 概要

SRU/SOAP(SRW・Search/Retrieve Web Service)（以下、SRW とする）により、外部機関等が本サービスを検索し、結果を取得するためのインタフェースである。



図 4-1 SRW 提供インタフェースの概要

SRW は Web Service に基づく検索プロトコルであり、その基本仕様は以下に既述されている。

<http://www.loc.gov/standards/sru/index.html>

上記は SRU/SRW として記述されているものである。SRU (Search Retrieve via URL) は SRW と同様のものであるが、SRW のリクエストが SOAP 仕様に基づく XML であるのに対し、SRU のリクエストは URL である（リクエストが URL である点は OpenURL、OpenSearch 等と同様である）。本サービスでは SRU と SRW の両方をサポートする。SRU に関する仕様は、「3.SRU」に記載している。

本サービス に関する WSDL は以下に記述されている。

<http://iss.ndl.go.jp/api/srwwsdl>

### (2) サポート範囲

本サービスでは SRW の主要なオペレーションである searchRetrieve 及び explain をサポートする（scan オペレーションはサポートしていない）。

### (3) searchRetrieve の引数

表 4-1 searchRetrieve の引数

| No. | 引数名       | 指定すべき値                 |
|-----|-----------|------------------------|
| 1   | operation | 必須<br>"searchRetrieve" |

|    |                  |   |
|----|------------------|---|
| 2  | version          | 任意<br>1.1 または 1.2<br>(省略した場合は 1.2 とみなす)   |
| 3  | query            | 必須<br>検索条件 (CQL)、詳細は後述  |
| 4  | startRecord      | 開始位置<br>省略した場合は 1 とみなす  |
| 5  | maximumRecords   | 最大取得件数<br>省略した場合は 200 とみなす  |
| 6  | recordPacking    | “xml”または“string”<br>省略した場合は“string”とみなす   |
| 7  | recordSchema     | 取得データのスキーマ<br>dc または dcndl、dcndl_simple<br>省略した場合は dc とみなす  |
| 8  | recordXPath      | 使用しない   |
| 9  | resultSetTTL     | 使用しない   |
| 10 | sortKeys         | ソートキー情報<br>version1.1 のときのみ有効   |
| 11 | schema           | 使用しない   |
| 12 | path             | title,creator,created_date,modified_date のいずれか<br>sortKeys 指定がない場合はデフォルト (タイトル順)<br>(version に 1.1 を指定し、sortKeys を指定した場合にのみ利用可) |
| 13 | ascending        | “0” (降順), “1” (昇順)<br>(version に 1.1 を指定し、sortKeys を指定した場合にのみ利用可)<br>指定がない場合は“1”  |
| 14 | stylesheet       | 使用しない   |
| 15 | extraRequestData | 使用しない   |
| 16 | inprocess        | “true”を指定した場合、NDL 新着書誌情報のみを取得   |
| 17 | onlyBib          | “true”を指定した場合、書誌情報のみを取得<br>(recordSchema に dcndl を指定した場合にのみ利用可)   |

#### (4) CQL 仕様

CQL は SRW における検索クエリの仕様である。本サービスでは CQL1.2 を基本とする。CQL の基本仕様は「4.SRU/SOAP(SRW) (1) 概要」に示した URL で参照できる。CQL でクエリを発行する際に利用できる項目は以下のとおりである。

表 4-2 SRW 検索項目

| No. | 参照名  | 内容   |
|-----|--|--|
| 1   | dpid   | データプロバイダ ID  |
| 2   | dpgroupid  | データプロバイダグループ ID  |
| 3   | title  | タイトル   |
| 4   | creator  | 作成者  |
| 5   | publisher  | 出版者  |
| 6   | digitized_publisher  | デジタル化した製作者   |
| 7   | ndc  | 分類（NDC、NDLC、LCC、DCC、UDC）   |
| 8   | ndlc   | 分類（NDLC）   |
| 9   | description  | 内容記述   |
| 10  | subject  | 主題   |
| 11  | isbn   | ISBN（10 桁、13 桁どちらの形式でも検索可能）  |
| 12  | issn   | ISSN   |
| 13  | jpno   | 全国書誌番号   |
| 14  | from   | 開始出版年月日（YYYY-MM-DD）  |
| 15  | until  | 終了出版年月日（YYYY-MM-DD）  |
| 16  | anywhere   | 検索対象項目は国立国会図書館サーチの簡易検索と同一  |
| 17  | itemno   | 国立国会図書館サーチ内部での書誌のアイテム番号<br>（リポジトリ番号-アイテム番号-枝番）   |
| 18  | mediatype  | 資料種別 国立国会図書館サーチの詳細検索の資料種別に対応<br>“1”：本<br>“2”：記事・論文<br>“3”：新聞<br>“4”：児童書<br>“5”：レファレンス情報<br>“6”：デジタル資料<br>“7”：その他<br>“8”：障害者向け資料（障害者向け資料検索対象資料）<br>“9”：立法情報   |
| 19  | sortBy<br>（searchRetrieve の<br>引数 version に「1.2」<br>を指定した場合にのみ<br>利用可） | ソートの基準となる参照名を記述する<br>ただし、国立国会図書館サーチで有効なソート基準は[タイトル<br>（title）][作成者（creator）][作成日（created_date）][更新日<br>（modified_date）][刊行年（issued_date）]のいずれかとする。<br>昇順降順は続けて /sort.ascending、/sort.descending と記述する。 |



項目 `title`、`creator`、`publisher`、`digitized_publisher` には一致条件としては前方一致 (^)、部分一致、完全一致 (`exact`) を指定できる。条件指定のない場合は部分一致と看做される。

なお、その他の項目については一致条件の指定は不可能である。

`isbn`、`issn` に関しては、一致条件は完全一致条件と看做される。`isbn` は 10 桁または 13 桁で入力した場合に、10 桁と 13 桁の両方に変換して完全一致検索を行う。それ以外の桁で入力した場合も完全一致検索を行い、前方一致検索等は行わない。

`description`、`subject` に関しては、部分一致条件とみなされる。

`from`、`until` に関しては YYYY-MM-DD 形式で指定し完全一致条件とみなされる。ただし、YYYY、あるいは YYYY-MM 形式でも指定が可能である。その場合は、YYYY は YYYY-01-01、YYYY-MM は YYYY-MM-01 を完全一致条件として指定したものと看做す。

また各項目内の論理条件として `and`、`or` を指定可能である。項目間の結合条件はすべて `and`、すべて `or` のいずれかを指定可能である。

以下に項目毎に指定可能な条件を示す。

表 4-3 SRW 項目毎に指定可能な条件

| No. | 参照名                              | 一致条件<br>(^,exact) | 論理条件<br>(all,any,=) | 複数值指定 |
|-----|----------------------------------|-------------------|---------------------|-------|
| 1   | <code>dpid</code>                | × (完全一致)          | =,any のみ            | ○     |
| 2   | <code>dpgroupid</code>           | × (完全一致)          | =のみ                 | ×     |
| 3   | <code>title</code>               | ○                 | ○                   | ○     |
| 4   | <code>creator</code>             | ○                 | ○                   | ○     |
| 5   | <code>publisher</code>           | ○                 | ○                   | ○     |
| 6   | <code>digitized_publisher</code> | ○                 | ○                   | ○     |
| 7   | <code>ndc</code>                 | × (前方一致)          | =のみ                 | ×     |
| 8   | <code>ndlc</code>                | × (前方一致)          | =のみ                 | ×     |
| 9   | <code>description</code>         | × (部分一致)          | ○                   | ○     |
| 10  | <code>subject</code>             | × (部分一致)          | ○                   | ○     |
| 11  | <code>isbn</code>                | × (完全一致)          | =のみ                 | ×     |
| 12  | <code>issn</code>                | × (完全一致)          | =のみ                 | ×     |
| 13  | <code>jpno</code>                | × (完全一致)          | =のみ                 | ×     |
| 14  | <code>from</code>                | ×                 | =のみ                 | ×     |
| 15  | <code>until</code>               | ×                 | =のみ                 | ×     |
| 16  | <code>anywhere</code>            | × (部分一致)          | ○                   | ○     |
| 17  | <code>itemno</code>              | × (完全一致)          | =のみ                 | ×     |
| 18  | <code>mediatype</code>           | × (完全一致)          | =のみ                 | ○     |

#### (5) データの返戻件数

startRecord と maximumRecords を指定することで、検索結果の取得開始位置及び取得件数を指定できる。

startRecord は引数を省略した場合に 1、maximumRecords は引数を省略した場合に 200 が設定される。

maximumRecords による取得件数は最大 500 件まで指定できる。

ただし検索負荷回避のための制約により、両引数を指定した場合でも 501 件目以降を取得することはできない。

#### (6) 返戻形式

表 4-4 SearchRetrieve Response 内容

| No. | 項目名                             | 戻り値  |
|-----|---------------------------------|--|
| 1   | version                         | “1.2” または “1.1”（リクエストで指定されたもの）   |
| 2   | numberOfRecords                 | 検索結果件数   |
| 3   | resultSetId                     | 使用しない  |
| 4   | resultSetIdleTime               | 使用しない  |
| 5   | records                         | 検索結果リスト  |
| 6   | nextRecordPosition              | 次レコード開始位置<br>startRecord=1, maximumRecords=200 の場合、検索結果数が 200 以上の場合は 201 が返戻される。検索結果数が 200 以下（次ページがない）の場合は 0 が返戻される。 |
| 7   | diagnostics                     | エラーメッセージリスト  |
| 8   | extraResponseData               | 検索結果（ファセット）  |
| 9   | echoedSearch<br>retrieveRequest | 使用しない  |
| 10  | record                          | 1 書誌の開始  |
| 11  | recordSchema                    | スキーマ   |
| 12  | recordPacking                   | “xml”ないし“string”   |
| 13  | recordData                      | 書誌情報の開始  |
| 14  | recordPosition                  | 当該書誌情報の位置  |

データの返戻形式は XML である。スキーマはリクエスト時に指定したものであり、dc ないし dcndl または dcndl\_simple である。

`extraResponseData` として、検索した内容のファセットデータを返す。なお、ファセット項目は、SRU のそれと同様である。仕様詳細、返戻データ例はSRU のものを参照すること。

返戻データ例は本書附録 3（「各インタフェースの返戻データ例」）を参照すること。

#### (7) リクエスト例（CQL 例）

例 1. 2008 年 1 月 1 日以降に出版されていて、タイトルに「桜」を含むもの

```
title="桜" and from="2008"
```

例 2. 著者が「夏目漱石」（完全一致）のもの

```
creator exact "夏目漱石"
```

## 5. OpenSearch

### (1) 概要

OpenSearch により、外部機関等が本サービスを検索し、結果を取得するためのインタフェースである。



図 5-1 OpenSearch 提供インタフェースの概要

OpenSearch は URL で検索リクエストを発行し、結果を RSS2.0 形式で取得するものであり、その基本仕様は以下に記載されている。本サービス側の対応バージョンは 1.0 である。

<http://a9.com/-/spec/opensearchrss/1.0/>

### (2) リクエスト形式

リクエスト形式は以下の URL である。

`http://iss.ndl.go.jp/api/opensearch?dpid=[dpid]&title=[title]&...`

### (3) 引数 ([query]) の形式

リクエストの中で指定できる項目は以下である。

表 5-1 OpenSearch 検索項目

| No. | 参照名                 | 内容              | 一致条件 | 複数 |
|-----|---------------------|-----------------|------|----|
| 1   | dpid                | データプロバイダ ID     | 完全一致 | ○  |
| 2   | dpgroupid           | データプロバイダグループ ID | 完全一致 | ×  |
| 3   | any                 | すべての項目を対象に検索    | 部分一致 | ○  |
| 4   | title               | タイトル            | 部分一致 | ○  |
| 5   | creator             | 作成者             | 部分一致 | ○  |
| 6   | publisher           | 出版者             | 部分一致 | ○  |
| 7   | digitized_publisher | デジタル化した製作者      | 部分一致 | ○  |
| 8   | ndc                 | 分類 (NDC)        | 前方一致 | ×  |

|    |           |   |                     |   |
|----|-----------|---|---------------------|---|
| 9  | from      | 開始出版年月日（YYYY-MM-DD）   |                     | × |
| 10 | until     | 終了出版年月日（YYYY-MM-DD）   |                     | × |
| 11 | cnt       | 出力レコード上限値（省略時は 200 とする）   |                     | × |
| 12 | idx       | レコード取得開始位置（省略時は 1 とする）  |                     | × |
| 13 | isbn      | ISBN<br>10 桁または 13 桁で入力した場合は、10 桁、13 桁の両方に変換して完全一致検索を行う。<br>それ以外の桁で入力した場合は前方一致検索を行う。  | 完全一致<br>または<br>前方一致 | × |
| 14 | mediatype | 資料種別<br>国立国会図書館サーチの詳細検索の資料種別に対応<br>“1”：本<br>“2”：記事・論文<br>“3”：新聞<br>“4”：児童書<br>“5”：レファレンス情報<br>“6”：デジタル資料<br>“7”：その他<br>“8”：障害者向け資料（障害者向け検索対象資料）<br>“9”：立法情報 | 完全一致                | ○ |

注) 項目間の論理条件は全て AND である。

注) 一つの検索項目内に空白区切りでキーワードを複数指定することができる。

この場合、dpid に関しては OR 検索、他は AND 検索となる。dpid,dpgroupid のみ指定した検索はできない。

注) 引数（パラメタ）誤りの場合には検索結果ゼロ件となる。

#### (4) データの返戻件数

cnt パラメタで指定した件数までが返却される。デフォルトは 200 件である。

また、一度に取得できる最大件数は 500 件までという制限がある。

#### (5) 返戻形式

データの返戻形式は RSS2.0 を本サービス用に拡張したものである。

返戻データ例は本書附録 3（「各インタフェースの返戻データ例」）を参照すること。

(6) リクエスト例

例 1. タイトルに「マリーアントワネット」を含むもの

<http://iss.ndl.go.jp/api/openserach?title=%e3%83%9e%e3%83%aa%e3%83%bc%e3%82%a2%e3%83%b3%e3%83%88%e3%83%af%e3%83%8d%e3%83%83%e3%83%88>

例 2. 青空文庫の中で、著者に「夏目」を含むもの

<http://iss.ndl.go.jp/api/openserach?dpid=aozora&creator=%e5%a4%8f%e7%9b%ae>

## 6. OpenURL

### (1) 概要

OpenURL により、外部機関等が本サービスを検索し、結果を取得するためのインタフェースである。

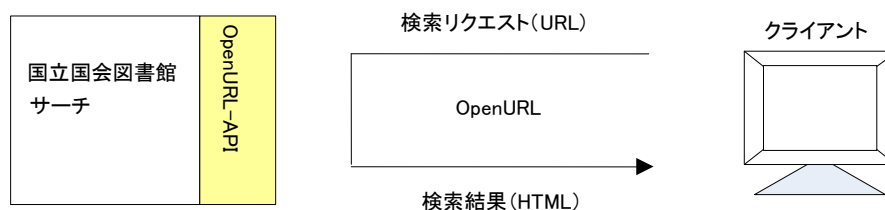


図 6-1 OpenURL 提供インタフェースの概要

OpenURL は URL で発行されるリクエストに対して画面（HTML）で結果が返戻されるものであり、基本仕様は以下に既述されている。

[http://www.niso.org/kst/reports/standards?step=2&gid=None&project\\_key=d5320409c5160be4697dc046613f71b9a773cd9e](http://www.niso.org/kst/reports/standards?step=2&gid=None&project_key=d5320409c5160be4697dc046613f71b9a773cd9e)

### (2) リクエスト形式

リクエストは以下の形式の URL である。

`http://iss.ndl.go.jp/api/openurl?genre=[genre]&...`

なお、この URL で返される検索結果 HTML は、本サービスの Web での検索結果画面と同一のものであるため、本サービスの対応ブラウザでのみ表示が可能である。

### (3) genre 指定と検索先

genre（またはrft.genre）を指定可能であるが、本サービスでは、次の3パターンによって検索先を分けている。なお、genre=を指定した場合と、rft.genre=を指定した場合の結果は同様である。

- genre=article の場合
- genre=article 以外の場合、(OpenURL で指定可能な genre 指定のうち article 以外)
- genre 指定なしの場合

genre とデータプロバイダとの対応は、本書附録 2（「OpenURL - genre の指定とデータプロバイダの対応」）を参照のこと。

なお、genre（または rft.genre）による指定と、atitle,btitle による指定に矛盾がある場合はエラーメッセージを表示して、検索は中止する。

また、ndl\_dpid で検索を指定した場合、genre によるデータプロバイダ指定も無効となる。

#### (4) atitle,btitle 指定と検索先

ndl\_dpid で検索を指定した場合、atitle,btitle による検索先指定は無効となり、title=検索文字列&ndl\_dpid=検索先を指定した場合と同様の動作となる。

#### (5) 指定可能な検索項目

本サービスでは、OpenURL1.0 のパラメタ（キー）のうち一部をサポートする。  
指定可能なパラメタを以下に示す。

表 6-1 OpenURL に関する検索項目

| No. | 項目   | genre= article の場合 | genre= article 以外 の場合 | genre 指定無しの場合 | 一致条件 | 検索方法              | 複数指定 |
|-----|--|--------------------|-----------------------|---------------|------|-------------------|------|
| 1   | aulast<br>(または rft.aulast)                         | ○                  | ○                     | ○             | 部分一致 | au(rft.au) と同様 ※1 | ×    |
| 2   | aufirst<br>(または rft.aufirst)                       | ○                  | ○                     | ○             |      |                   |      |
| 3   | au<br>(または rft.au)                                 | ○                  | ○                     | ○             | 部分一致 | 作成者を検索            | ○    |
| 4   | title,<br>atitle<br>(または rft.title,<br>rft.atitle) | ○                  | —                     | ○             | 部分一致 | (記事)タイトルを検索       | ○    |
| 5   | btitle<br>(または rft.btitle)                         | —                  | ○                     | ○             | 部分一致 | タイトルを検索           | ○    |
| 6   | jtitle<br>(または                                     | ○                  | —                     | ○             | 部分一致 | ジャーナルタイトルを検索      | ○    |



|    |                           |   |   |   |                                 |  |   |
|----|---------------------------|---|---|---|---------------------------------|--|---|
|    | rft.jtitle)               |   |   |   |                                 |  |   |
| 7  | pub<br>(または<br>rft.pub)   | — | ○ | ○ | 部分<br>一致                        | 出版者を検索   | ○ |
| 8  | issn<br>(または<br>rft.issn) | ○ | ○ | ○ | 前方<br>一致                        | ISSN を検索   | × |
| 9  | isbn<br>(または<br>rft.isbn) | — | ○ | ○ | 完全<br>一致<br>また<br>は<br>前方<br>一致 | ISBN を検索<br>(10 桁または 13<br>桁で入力した場<br>合は、10 桁、13<br>桁の<br>両方に変換して完<br>全一致検索を行<br>う。それ以外の桁<br>で入力した場合は<br>前方一致検索を行<br>う。) | × |
| 10 | any                       | ○ | ○ | ○ | 部分<br>一致                        | すべてを検索<br>(簡易検索相当)   | ○ |
| 11 | ndl_jpno                  | — | ○ | ○ | 前方<br>一致                        | 全国書誌番号を検<br>索 (独自拡張)   | × |
| 12 | ndl_dpid                  | ○ | ○ | ○ | 完全<br>一致                        | 当該データプロバ<br>イダのみの検索<br>(独自拡張)  | ○ |
| 13 | mediatype                 | ○ | — | ○ | 完全<br>一致                        | 資料種別を検索<br>(独自拡張)  | ○ |

注) 検索項目間の論理条件は全て AND である。

注) isbn,issn,ndl\_jpno 以外は空白区切りで複数ワードを指定することができる。

複数指定した場合、ndl\_dpid は OR 検索、他は AND 検索となる。

※ 1 : aufirtst と aulast が同時に指定された場合は、2つの条件で AND 検索を行う。

#### (6) データの返戻件数

500 件までという制限がある。

#### (7) 返戻形式

リクエストクライアントに対し HTML で返戻され、GUI でブラウザに表示される。

(8) リクエスト例

例 1. タイトルに「電子図書館」を含むもの

<http://iss.ndl.go.jp/api/openurl?btitle=%e9%9b%bb%e5%ad%90%e5%9b%b3%e6%9b%b8%e9%a4%a8>

例 2. 著者に「夏目漱石」を含むもの

<http://iss.ndl.go.jp/api/openurl?au=%e5%a4%8f%e7%9b%ae%e6%bc%b1%e7%9f%b3>

## 7. Z39.50

### (1) 概要

Z39.50 により 外部機関等が本サービスを検索し、結果を取得するためのインタフェースである。



図 7-1 Z39.50 提供インタフェースの概要

Z39.50 はサーバ・クライアント方式の情報検索プロトコルであり、仕様は以下に記述されている。

<http://www.loc.gov/z3950/agency/Z39-50-2003.pdf>

サーバ・クライアント間の主要な操作は以下の 3 つであり、本サービスでもこれらに対応している。

- Initialize (初期化)
- Search (検索；件数の取得)
- Present (レコードの取得)

一般にクライアントは以下のようなツールを利用して開発される。

- YAZ Toolkit - Z39.50, SRU/SRW 対応ライブラリ
- JZKit - Java 用 Z39.50 ライブラリ

"<http://ja.wikipedia.org/wiki/Z39.50>" より作成

### (2) 検索仕様

Z39.50 における検索ではアトリビュートセットを指定することで検索を要求する。本サービスにおける Z39.50 外部インタフェースにおいては以下の仕様としている。

#### ① Use (検索項目) アトリビュート (Type-1)

検索項目に関わる仕様である。

表 7-1 Use（検索項目）アトリビュート（Type-1）

| アトリビュート              | Value | 日本語説明          | 対応         |
|----------------------|-------|----------------|------------|
| Personal name        | 1     | 個人名            |            |
| Corporate name       | 2     | 会社名            |            |
| Conference name      | 3     | 会議名            |            |
| Title                | 4     | タイトル           | title      |
| Title series         | 5     | タイトルシリーズ       | title      |
| Title uniform        | 6     | タイトルユニフォーム     | title      |
| ISBN                 | 7     | I S B N        | isbn       |
| ISSN                 | 8     | I S S N        | issn       |
| LC card number       | 9     | L C カード番号      |            |
| BNB card no.         | 10    | B N B カード番号    |            |
| BGF number           | 11    | B G F 番号       |            |
| Local number         | 12    | ローカル番号         |            |
| Dewey classification | 13    | D e w e y 分類   |            |
| UDC classification   | 14    | U D C 分類       |            |
| Bliss classification | 15    | B l i s s 分類   |            |
| LC call number       | 16    | L C 呼び出し番号     |            |
| NLM call number      | 17    | N L M 呼び出し番号   |            |
| NAL call number      | 18    | N A L 呼び出し番号   |            |
| MOS call number      | 19    | M O S 呼び出し番号   |            |
| Local classification | 20    | ローカル分類         | ndc        |
| Subject heading      | 21    | 件名             | subject    |
| Subject Rameau       | 22    |                |            |
| BDI index subject    | 23    | B D I インデックス主題 |            |
| INSPEC subject       | 24    | I N S P E C 主題 |            |
| MESH subject         | 25    | M E S H 主題     |            |
| PA subject           | 26    | P A 主題         |            |
| LC subject heading   | 27    | L C 件名         |            |
| RVM subject heading  | 28    | R V M 件名       |            |
| Local subject index  | 29    | ローカルの主題インデックス  |            |
| Date                 | 30    | 日付             |            |
| Date of publication  | 31    | 出版日            | dateissued |
| Date of acquisition  | 32    | 取得日            |            |
| Title key            | 33    | タイトルキー         |            |

|                        |      |            |             |
|------------------------|------|------------|-------------|
| Title collective       | 34   | タイトル集合     |             |
| Title parallel         | 35   | タイトル平行     |             |
| Title cover            | 36   | タイトルカバー    |             |
| Title added title page | 37   | タイトル増刊     |             |
| Title caption          | 38   | タイトルキャプション |             |
| Title running          | 39   | 欄外見出し      |             |
| Title spine            | 40   | 背文字        |             |
| Title other variant    | 41   | その他のタイトル   | title       |
| Title former           | 42   | 発表時のタイトル   | title       |
| Title abbreviated      | 43   | 省略タイトル     |             |
| Title expanded         | 44   | タイトル詳細     |             |
| Subject precis         | 45   | 主題の要約      |             |
| Subject rswk           | 46   |            |             |
| Subject subdivision    | 47   | 主題の一部分     |             |
| No.nat'l biblio.       | 48   | 全国書誌番号     |             |
| No.legal deposit       | 49   | 法的保証金番号    |             |
| No.govt pub.           | 50   | 政府出版番号     |             |
| No.music publisher     | 51   | 音楽出版社番号    |             |
| Number db              | 52   | データベース番号   |             |
| Number local call      | 53   | ローカル呼び出し番号 | jpno        |
| Code--language         | 54   | 言語コード      |             |
| Code--geographic area  | 55   | 地理的なエリアコード |             |
| Code--institution      | 56   | 設立コード      |             |
| Name and title         | 57   | 名前とタイトル    |             |
| Name geographic        | 58   | 地理的な名前     |             |
| Place publication      | 59   | 出版地        |             |
| CODEN                  | 60   | C O D E N  |             |
| Microform generation   | 61   | マイクロフォーム生成 |             |
| Abstract               | 62   | 要約         | description |
| Note                   | 63   | 注記         | description |
| Author-title           | 1000 | 著者-タイトル    |             |
| Record type            | 1001 | 記録タイプ      |             |
| Name                   | 1002 | 名前         |             |
| Author                 | 1003 | 著者名        | creator     |
| Author-name personal   | 1004 | 個人的な著者名    | creator     |

|                         |      |              |             |
|-------------------------|------|--------------|-------------|
| Author-name corporate   | 1005 | 団体著者名        | creator     |
| Author-name conference  | 1006 | 会議著者名        | creator     |
| Identifier-standard     | 1007 | 標準識別子        |             |
| Subject-LC children's   | 1008 |              |             |
| Subject name-personal   | 1009 | 個人件名         | subject     |
| Body of text            | 1010 | 全文テキスト       |             |
| Date/time added to db   | 1011 | レコード登録日付     |             |
| Date/time last modified | 1012 | レコード更新日付     |             |
| Authority/format id     | 1013 | 権限/フォーマット ID |             |
| Concept-text            | 1014 | テキスト概念       |             |
| Concept-reference       | 1015 | リファレンス概念     |             |
| Any(簡易検索と同じ)            | 1016 | すべて          | anywhere    |
| Server-choice           | 1017 | サーバ選択        |             |
| Publisher               | 1018 | 出版者          | publisher   |
| Record source           | 1019 | レコードソース      |             |
| Editor                  | 1020 | エディタ         |             |
| Bib-level               | 1021 | 書誌レベル        |             |
| Geographic-class        | 1022 | 地理的なクラス      |             |
| Indexed-by              | 1023 | 付加されたインデックス  |             |
| Map-scale               | 1024 | マップスケール      |             |
| Music-key               | 1025 | ミュージックキー     |             |
| Related-periodical      | 1026 | 関連した定期刊行物    |             |
| Report-number           | 1027 | レポート番号       |             |
| Stock-number            | 1028 | ストック番号       |             |
| Thematic-number         | 1030 | 主題番号         |             |
| Material-type           | 1031 | 資料区分         |             |
| Doc-id                  | 1032 | ドキュメント ID    |             |
| Host-item               | 1033 | ホストアイテム      |             |
| Content-type            | 1034 | タイプ内容        |             |
| Anywhere                | 1035 |              |             |
| Author-Title-Subject    | 1036 | 著者タイトル主題     |             |
| DC-Title                | 1097 |              | title       |
| DC-Creator              | 1098 |              | creator     |
| DC-Subject              | 1099 |              | subject     |
| DC-Description          | 1100 |              | description |

|                       |      |  |            |
|-----------------------|------|--|------------|
| DC-Publisher          | 1101 |  | publisher  |
| DC-Date               | 1102 |  | dateissued |
| DC-ResourceType       | 1103 |  |            |
| DC-ResourceIdentifier | 1104 |  |            |
| DC-Language           | 1105 |  |            |
| DC-OtherContributor   | 1106 |  |            |
| DC-Format             | 1107 |  |            |
| DC-Source             | 1108 |  |            |
| DC-Relation           | 1109 |  |            |
| DC-Coverage           | 1110 |  |            |
| DC-RightsManagement   | 1111 |  |            |

注) 対応欄に検索項目が記載されているもののみ、指定可能である。

## ② Relation (関係) アトリビュート (Type-2)

検索語の関係に関する仕様である。

表 7-2 Relation (関係) アトリビュート (Type-2)

| アトリビュート            | Value | 日本語説明 | 対応 |
|--------------------|-------|-------|----|
| less than          | 1     | <     |    |
| less than or equal | 2     | <=    | △  |
| Equal              | 3     | =     | ○  |
| greater or equal   | 4     | >=    | △  |
| greater than       | 5     | >     |    |
| not equal          | 6     | !=    |    |
| Phonetic           | 100   |       |    |
| Stem               | 101   |       |    |
| Relevance          | 102   | 関連    |    |
| AlwaysMatches      | 103   | 全マッチ  |    |

注) 2:less then or equal , 4:greater than or equal の項目に関しては  
Type-1 の 31:Date of publication 及び 1102: DC-Date、を指  
定したときのみ指定可能である。

## ③ Position (位置) アトリビュート (Type-3)

検索語が現れる位置に関する仕様であるが、本サービスでは利用しない (指定は無視され

る)。

④ Structure (構造) アトリビュート (Type-4)

検索語の構造に関する仕様であるが、本サービスでは利用しない (指定は無視される)。

⑤ Truncation (結合) アトリビュート (Type-5)

検索語の結合 (一致方式) に関する仕様である。

表 7-3 Truncation (結合) アトリビュート (Type-5)

| アトリビュート                  | Value | 日本語説明    | 対応 |
|--------------------------|-------|----------|----|
| right Truncation         | 1     | 前方一致検索   | ○  |
| left Truncation          | 2     | 後方一致検索   |    |
| left and right           | 3     | 中間一致     |    |
| do not truncate          | 100   | 完全一致     | ○  |
| process # in search term | 101   | 検索語のプロセス |    |
| regExpr-1                | 102   |          |    |
| regExpr-2                | 103   |          |    |

注) 以下の Type-1 との組み合わせのときのみ指定可能である。

4:Title(タイトル)

5:Title series(タイトルシリーズ)

6:Title uniform(タイトルユニフォーム)

41:Title other variant(その他のタイトル)

42:Title former(発表時のタイトル)

1003:Author(著者名)

1004:Author-name personal(個人的な著者名)

1005:Author-name corporate(団体著者名)

1006:Author-name conference(会議著者名)

1018:Publisher(出版者)

1097:DC-Title

1098:DC-Creator

1101:DC-Publisher

⑥ Completeness (完結性) アトリビュート (Type-6)

検索語の完結性に関する仕様であるが、本サービスでは利用しない (指定は無視される)。



⑦ データプロバイダの指定

対象データプロバイダを絞る場合は **Search Request** の、**Database-name** でデータプロバイダ ID (**dpid**) を指定する。指定が無い場合、全データプロバイダを対象に検索する。

(3) 検索結果返戻仕様

検索結果の返戻形式は **XML** である。

返戻データ例は本書附録 3（「各インタフェースの返戻データ例」）を参照すること。

## 8. OAI-PMH

### (1) 概要

OAI-PMH（Open Archives Initiative Protocol for Metadata Harvesting）により、本サービスが収集したメタデータを提供するインタフェースである。

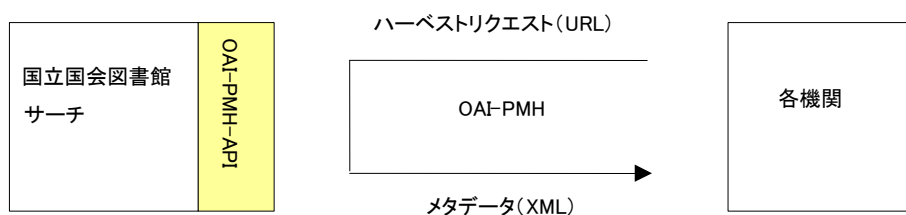


図 8-1 OAI-PMH 提供インタフェースの概要

OAI-PMH はメタデータ交換のために OAI（Open Archives Initiative）によって開発が進められているプロトコルである。基本仕様は以下のページに記述されている。

<http://www.openarchives.org/OAI/openarchivesprotocol.html>

また、国立情報学研究所が日本語訳を公開している。

<http://www.nii.ac.jp/irp/archive/translation/oai-pmh2.0/>

OAI-PMH では以下の 6 つの操作（verb と呼ぶ）によってリポジトリにアクセスする。「アイテム」とは 1 件のデータ（本サービスの場合では検索結果として表示される情報の単位）のことである。

- GetRecord（特定のアイテム 1 件のメタデータを取得する）
- Identify（リポジトリについての情報を取得する）
- ListIdentifiers（全アイテムの識別子を取得する）
- ListMetadataFormats（サポートしているメタデータの形式を取得する）
- ListRecords（全アイテムのメタデータを取得する）
- ListSets（サポートしている set（グループ：絞込み条件）を取得する）

以下、本サービスのリポジトリ（OAI-PMH 外部提供インタフェース）に関し、仕様を記述する。

### (2) リポジトリ基本情報

リポジトリ基本情報として、Identify リクエストに対する返戻内容を記述する。

表 8-1 リポジトリ基本情報

| タグ名                  | 内容   | 応答値                             |
|----------------------|--|---------------------------------|
| repositoryName       | リポジトリ名   | 国立国会図書館サーチ                      |
| baseURL              | リポジトリのベース URL  | http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh |
| protocolVersion      | リポジトリがサポートする OAI-PMH のバージョン                                      | Version 2.0                     |
| adminEmail           | リポジトリ管理者の電子メール   |                                 |
| earliestDatestamp    | リポジトリ内の変更、修正、削除を記録するすべての日付スタンプの保証下限。この日付より前の日付スタンプを持つアイテムは存在しない。 | リポジトリの初期構築日付ないし全面再構築日付          |
| deletedRecord        | リポジトリの削除済みレコードに対する処理法。   | persistent                      |
| granularity          | リポジトリがサポートする日付精度   | YYYY-MM-DDThh:mm:ssZ            |
| repositoryIdentifier | リポジトリを一意に同定する名前  | oai-iss.ndl.go.jp:ID            |

### (3) サポートリクエストと引数

以下のリクエスト、引数をサポートする。

表 8-2 リクエストと引数

| No. | リクエスト               | 引数         |                 |      |       |     |                  |
|-----|---------------------|------------|-----------------|------|-------|-----|------------------|
|     |                     | identifier | Metadata Prefix | from | until | set | Resumption Token |
| 1   | GetRecord           | ◎          | ◎               | -    | -     | -   | -                |
| 2   | Identify            | -          | -               | -    | -     | -   | -                |
| 3   | ListIdentifiers     | -          | ◎               | ◎    | ○     | ○   | ○                |
| 4   | ListMetadataFormats | ○          | -               | -    | -     | -   | -                |
| 5   | ListRecords         | -          | ◎               | ◎    | ○     | ○   | ○                |
| 6   | ListSets            | -          | -               | -    | -     | -   | ○                |

◎：必須、○：任意（後述するように from,until の期間には制約がある）

#### (4) set

set は選択的ハーベストを実現するためにアイテムをグループ化する定義である。特定の属性を持つアイテム群に関するメタデータのみを取得する際に利用されるものである。

本サービスにおける set は、2 章で記述した各データプロバイダ（の ID）、データプロバイダグループ（の ID）、NDC（ただし、指定可能なのは 3 桁まで）、データプロバイダ「国立国会図書館デジタルコレクション」（ndl-dl）又は「国立国会図書館デジタルコレクション（電子書籍・電子雑誌）」（ndl-dl-online）を指定時のみ有効となるコレクションコード・公開範囲（Access Rights）である。set を指定した場合、指定したデータプロバイダ、データプロバイダグループ、NDC、コレクションコード、公開範囲（Access Rights）に該当するデータの情報のみが返戻される。

※コレクションコードで指定可能な資料の概要については次のページに記述されている。

<http://dl.ndl.go.jp/ja/intro.html#idx4>

※公開範囲（Access Rights）の詳細は次のページに記述されている。

<http://dl.ndl.go.jp/ja/intro.html#idx2-1>

NDC およびコレクションコードに関しては前方一致とする。例えば NDC に一桁「7」が指定された場合は分類コード 7xx が付与された書誌データも出力される。コレクションコードに三桁「D07」が指定された場合は、基本的にコレクションコード D07xxx（D07 の下位にあたるコレクションコード）に属するメタデータが出力される。（例外については、附録 4（「コレクションコード・Access Rights 一覧」）を参照のこと。）

データプロバイダに青空文庫を指定する場合は、「set=aozora」のように指定する。NDC 分類 735 のものを指定する場合は「set=735」とする。データプロバイダや NDC 分類など複数の項目を同時に指定する場合は、「:」区切りで指定する。指定する項目の順序は任意で、青空文庫の NDC 分類 735 のものを指定する場合は、「set=aozora:735」もしくは「set=735:aozora」とする。国立国会図書館デジタルコレクションのコレクションコード「D07」のものを指定する場合は、「set=ndl-dl:D07」もしくは「set=D07:ndl-dl」とする。国立国会図書館デジタルコレクション（電子書籍・電子雑誌）の NDC 分類 735、コレクションコード「D07」、公開範囲（Access Rights）「国立国会図書館内公開」を指定する場合は「set=ndl-dl-online:735:D07:ARkannai」もしくは「set=ARkannai:735:D07:ndl-dl-online」などとする。なお、同一項目内で複数条件を指定することはできない。例えば、複数の NDC 番号を指定するようなリクエスト「set=913:914」はエラーとなる。

なお、コレクションコードならびに公開範囲（Access Rights）が変更されても、変更前の内容について削除レコードは出力されない。例えば、set の公開範囲（Access Rights）に「インターネット公開」を指定している場合、ある時点で「インターネット公開」から「国立国会図書館内公開」に変更されたメタデータがあっても、削除レコードが出力されないために変更されたことが検知できない。従って、OAI-PMH の set にコレクションコードある

いは公開範囲（Access Rights）を指定して収集している場合は、定期的に全件または指定した set で全件を収集し、洗い替える必要がある。

※最新のコレクションコードならびに公開範囲（Access Rights）の一覧は本書附録 4（「コレクションコード・Access Rights 一覧」）を参照のこと。

※国立国会図書館では、平成 22 年度から NDL 新着書誌情報を提供している。NDL 新着書誌情報のデータプロバイダは国立国会図書館オンラインだが、新着書誌情報のメタデータを取得したい場合は、「set=iss-ndl-opac-inprocess」を指定してリクエストする。なお、国立国会図書館オンラインのメタデータは「set=iss-ndl-opac」でも取得できるが、こちらには新着書誌情報のデータは含まれない。

※国立国会図書館では、平成 25 年度から NDL 全国書誌情報を提供している。NDL 全国書誌情報のデータプロバイダは国立国会図書館オンラインだが、全国書誌情報のメタデータを取得したい場合は「set=iss-ndl-opac-national」を指定してリクエストする。なお、NDL 全国書誌情報のメタデータは、「set=iss-ndl-opac」で取得できる国立国会図書館オンラインの書誌情報のうち、全国書誌番号を持つ書誌情報のみを対象としたデータである。

#### （5） データの返戻件数

ListIdentifiers、ListRecords、ListSets において一度に返戻されるデータの件数は 200 件である。201 件以降を取得したい場合には、200 件を取得した際に通知される resumptionToken を指定してリクエストする。

#### （6） 返戻形式

データの返戻形式は XML である。スキーマ（metadataPrefix）は oai\_dc、dcndl、dcndl\_simple のいずれかを選択することができる。

※ 本 API の OAI-PMH では dcndl を指定した場合でも、個人情報（dcndl:Item）を 1 メタデータにつき 1 件のみしか返戻しないこととしている。

返戻データ例は本書附録 3（「各インタフェースの返戻データ例」）を参照すること。

#### （7） identifier

OAI-PMH ではリポジトリ側のユニークなアイテム識別子をサービスプロバイダ側と授受できる。これを利用して差分ハーベスト時にサービスプロバイダ側でデータの更新を行うことなどができる（「（3） サポートリクエストと引数」で identifier として記述したパラメタである）。

本サービスでは、この identifier としてメタデータ ID を利用している（本サービスの全メタデータに対して一意に付与されている ID で、以下の構成である）。

oai:iss.ndl.go.jp : [リポジトリ番号]-[アイテム番号]-[枝番]

(8) from、until

from に年月日 (YYYY-MM-DD または YYYY-MM-DDThh:mm:ssZ) を指定した場合、指定した年月日以降に更新された書誌を返戻し、until に年月日 (YYYY-MM-DD または YYYY-MM-DDThh:mm:ssZ) を指定した場合、指定した年月日以前に更新された書誌を返戻する。

from,until の期間に関する制約は「(9) OAI-PMH のアクセス制限」を参照すること。

(9) OAI-PMH のアクセス制限

OAI-PMH のアクセスでは大量のデータ取得アクセスによって本サービスへの負荷が高くなることを避けるために、以下の制限を設けている。

ListRecords 及び ListIdentifier における from は必須とする。また、その from、until によって指定可能な範囲（期間）には以下の制約条件がある。

- ・ 1年を超える期間を指定することはできない。
- ・ until を指定しない場合には、上記の最大の期間が until に指定されたものとみなす。

(10) リクエストサンプル

例1. Identify リクエスト

<http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=Identify>

例2. ListMetadataFormats リクエスト

<http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=ListMetadataFormats>

例3. ListIdentifiers リクエスト

[http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=ListIdentifiers&metadataPrefix=oai\\_dc&from=2010-07-01](http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=ListIdentifiers&metadataPrefix=oai_dc&from=2010-07-01)

例4. ListRecords リクエスト

[http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=ListRecords&metadataPrefix=oai\\_dc&set=azora&from=2010-07-01](http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=ListRecords&metadataPrefix=oai_dc&set=azora&from=2010-07-01)

[http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=ListRecords&metadataPrefix=dcndl\\_simple&from=2011-02-01&set=iss-ndl-opac-inprocess](http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=ListRecords&metadataPrefix=dcndl_simple&from=2011-02-01&set=iss-ndl-opac-inprocess)

例5. GetRecord リクエスト

[http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=GetRecord&metadataPrefix=oai\\_dc&identifier=oai:iss.ndl.go.jp:R000000014-I000044174-00](http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=GetRecord&metadataPrefix=oai_dc&identifier=oai:iss.ndl.go.jp:R000000014-I000044174-00)

例6. ListSets リクエスト

<http://iss.ndl.go.jp/api/oaipmh?verb=ListSets>

---

改版履歴

| No. | 版数      | 発行日        | 改版内容   |
|-----|---------|------------|--|
| 1   | 暫定版     | 2010.08.17 | 初版作成   |
| 2   | 第 1.1 版 | 2011.06.20 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ OpenSearch の返戻項目を変更。(p.18)</li> <li>・ OAI-PMH の返戻形式のスキーマに <code>dcndl_simple</code> を追加。(p.33)</li> <li>・ OAI-PMH の <code>set</code> パラメータに、NDL 新着図書情報の作成中書誌のみをリクエストできる「<code>set=iss-ndl-opac-inprocess</code>」を追加。(p.33)</li> </ul>   |
| 3   | 第 1.2 版 | 2011.07.22 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SRU、SRU/SOAP (SRW)、OAI-PMH の返戻形式のスキーマ <code>dcndl</code> の改訂に伴い、参照資料を追加。(p.9,16,33)</li> </ul>  |
| 4   | 第 1.3 版 | 2012.01.06 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SRU の <code>recordSchema</code> に「<code>dcndl_simple</code>」を追加。(p.6)</li> <li>・ SRU 引数に「<code>inprocess</code>」を追加。(p.6)</li> <li>・ SRU 検索項目に「<code>mediatype</code>」を追加。(p.7)</li> <li>・ SRU 指定可能な条件に「<code>mediatype</code>」を追加。(p.8)</li> <li>・ SRU データの返戻最大件数を変更。(p.9)</li> <li>・ SRW の <code>recordSchema</code> に「<code>dcndl_simple</code>」を追加。(p.14)</li> <li>・ SRW 引数に「<code>inprocess</code>」を追加。(p.14)</li> <li>・ SRW 検索項目に「<code>mediatype</code>」を追加。(p.15)</li> <li>・ SRW 指定可能な条件に「<code>mediatype</code>」を追加。(p.17)</li> <li>・ OpenSearch 検索項目に「<code>mediatype</code>」を追加。(p.20)</li> <li>・ OpenURL 検索項目に「<code>mediatype</code>」を追加。(p.25)</li> <li>・ OAI-PMH のリクエスト引数に「<code>mediatype</code>」を追加(p.35)</li> </ul> |
| 5   | 第 1.4 版 | 2012.09.28 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SRU の引数「<code>inprocess</code>」に指定する値の記載を修正。(p.6)</li> <li>・ SRW の引数「<code>inprocess</code>」に指定する値の記載を修正。(p.14)</li> <li>・ 各インタフェースの返戻データ例（附録 3）を追加。</li> <li>・ OAI-PMH を利用する場合のデータプロバイダと <code>mediatype</code> 対応表（附録 4）を追加。</li> <li>・ 誤記修正、文言見直しなど。</li> </ul>  |
| 6   | 第 1.5 版 | 2012.11.29 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SRU 引数に「<code>onlyBib</code>」を追加。(p.6)</li> <li>・ SRW 引数に「<code>onlyBib</code>」を追加。(p.14)</li> <li>・ OAI-PMH 引数に「<code>onlyBib</code>」を追加。(p.34,35)</li> <li>・ SRU,SRW,OAI-PMH の返戻データ例に <code>dcndl</code> 形式で書誌情報のみを取得する場合の例を追加。(附録 3)</li> <li>・ OpenSearch の返戻データ例に提供元書誌詳細画面の URL 「<code>rdfs:seeAlso</code>」 と名前空間 「<code>xmlns:rdf</code>」、 「<code>xmlns:rdfs</code>」を追加。(附録 3)</li> </ul>   |
| 7   | 第 1.6 版 | 2013.01.25 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SRU 検索項目「<code>isbn</code>」に 10 桁、13 桁どちらの形式でも検索可能であることを追記。(p.7,8)</li> </ul>   |



|    |          |            |   |
|----|----------|------------|---|
|    |          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>• SRW 検索項目「isbn」に 10 桁、13 桁どちらの形式でも検索可能であることを追記。(p.15,16)</li> <li>• OpenSearch 検索項目「isbn」に 10 桁、13 桁どちらの形式でも検索可能であることを追記。(p.20)</li> <li>• OpenURL 検索項目「isbn (または rft.isbn)」に 10 桁、13 桁どちらの形式でも検索可能であることを追記。(p.24)</li> <li>• OAI-PMH (GetRecord,ListIdentifiers,ListRecords) における「dcndl 形式」、「dcndl 形式 (書誌情報のみを取得)」、「dcndl_simple 形式」の返戻データ例に名前空間「xmlns:xsi」を追加。(附録 3)</li> </ul>   |
| 8  | 第 1.7 版  | 2014.01.21 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 附録 1 へ連携停止済データプロバイダとメタデータの削除日を追加</li> </ul>  |
| 9  | 第 1.8 版  | 2014.03.31 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• OAI-PMH の set パラメータに、NDL 全国書誌情報をリクエストできる「set=iss-ndl-opac-national」を追加。(p.35)</li> <li>• 各インタフェースの返戻データ例更新。誤記修正。(附録 3)</li> <li>• OpenURL に関する検索項目の誤記修正。</li> </ul>  |
| 10 | 第 1.9 版  | 2014.07.18 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Z39.50 の表 7-1 Value1016 の対応欄を any → anywhere に修正。(p.29)</li> <li>• 表 7-2 の注記を修正 (p.30)</li> <li>• Z39.50 の④ をサービスでは利用しない。に修正し、表 7-3 の削除。(p.31)</li> <li>• Z39.50 の表 7-4 の表番号を 7-3 に修正、表名の Type が誤っていたのを修正、中間一致の対応をを○→空欄に修正。注記を追加。(p31)</li> <li>• 附録 1 へ新規連携データプロバイダ (農林水産関係試験研究機関総合目録) を追加</li> <li>• 附録 1 へ連携停止済データプロバイダ (九州大学デジタル・アーカイブ) とメタデータの削除日を追加</li> <li>• 附録 2 へ連携停止済データプロバイダに関する記述を追加</li> <li>• 附録 3 へ Z39.50 の返戻データ例を追加</li> </ul> |
| 11 | 第 1.10 版 | 2014.09.22 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 附録 1 へ新規連携データプロバイダ (東京都立図書館デジタルアーカイブ、駒澤大学電子貴重書庫) を追加</li> <li>• 附録 2 へ新規連携データプロバイダ (東京都立図書館デジタルアーカイブ、駒澤大学電子貴重書庫) を追加</li> </ul>  |
| 12 | 第 1.11 版 | 2014.10.31 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 3.SRU (5)の記述を修正</li> <li>• 8.OAI-PMH (1) の URL を一部修正</li> <li>• 8.OAI-PMH (10)の記述を修正</li> </ul>  |

|    |          |            |   |
|----|----------|------------|---|
|    |          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附録 1 へ新規連携データプロバイダ（国立女性教育会館 女性デジタルアーカイブシステム）を追加</li> <li>・ 附録 1 の秋田県立図書館デジタルライブラリー、農林水産関係試験研究機関総合目録のパラメータ修正</li> <li>・ 附録 2 へ新規連携データプロバイダ（国立女性教育会館 女性デジタルアーカイブシステム）を追加</li> </ul>  |
| 13 | 第 1.12 版 | 2014.12.15 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附録 1 へ連携停止済データプロバイダ（NDL-HP 掲載刊行物）とメタデータの削除日を追加</li> <li>・ 附録 2 へ連携停止済データプロバイダに関する記述を追加</li> </ul>  |
| 14 | 第 1.13 版 | 2015.03.31 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ OAI-PMH の返戻時間について説明を追記。（p.36）</li> </ul>   |
| 15 | 第 1.14 版 | 2015.08.14 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附録 1、2、4 の既存データプロバイダ（石川県立図書館 貴重資料ギャラリー・地域資料ライブラリー）を（石川県立図書館 貴重資料ギャラリー）に変更</li> <li>・ 附録 1、2 の既存データプロバイダ（資料の森（千葉県立中央図書館 電子図書館））を（千葉県デジタルアーカイブ）に変更</li> <li>・ 附録 4 へ既存データプロバイダ（千葉県デジタルアーカイブ）を追加</li> </ul>   |
| 16 | 第 1.15 版 | 2015.09.18 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附録 1、2、4 の（大阪府立中之島図書館 貴重書画像データベース）を（大阪府立図書館 おおさか e コレクション）に変更。</li> <li>・ 附録 1、2、4 に（山梨デジタルアーカイブ（山梨県立図書館）、（農林水産省図書館・電子化図書一覧公開システム））を追加。</li> <li>・ 附録 1、2、4 に未掲載のデータプロバイダを追加</li> </ul>  |
| 17 | 第 1.16 版 | 2016.05.11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8.OAI-PMH (2) の表 8-1 のリポジトリ名、リポジトリの削除済みレコードに対する処理法、リポジトリがサポートする日付精度を変更</li> <li>・ 8.OAI-PMH (3) の表 8-2 のリクエストと引数を変更</li> <li>・ 8.OAI-PMH (8) の日付指定のフォーマットに YYYY-MM-DDThh:mm:ssZ を追加</li> <li>・ 8.OAI-PMH (9) mediatype を削除、「(10) OAI-PMH のアクセス制限」を「(9) OAI-PMH のアクセス制限」に変更</li> <li>・ 8.OAI-PMH (10) のアクセス制限における範囲の制約についてプロバイダに関わらず 1 年に変更</li> <li>・ 8.OAI-PMH (11) 返戻時間を削除、「(12) リクエストサンプル」を「(10) リクエストサンプル」に変更</li> <li>・ OAI-PMH での mediatype 指定は廃止されたため、附録 4 を削除</li> </ul> |
| 18 | 第 1.17 版 | 2016.06.27 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附録 1、2、3 に（J-STAGE）を追加。</li> </ul>   |

|    |          |            |  |
|----|----------|------------|--|
|    |          |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記修正</li> </ul>   |
| 19 | 第 1.18 版 | 2016.11.17 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附録 1、2、3 に (九大コレクション) を追加。</li> </ul>   |
| 20 | 第 1.19 版 | 2017.3.29  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附録 1、2、3 に (文化遺産オンライン)、(デジタルアーカイブシステム ADEAC) を追加。</li> </ul>  |
| 21 | 第 1.20 版 | 2017.5.15  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SRU にて digitized_publisher の指定が可能となったことに伴い、3.SRU (4) の表 3-2、表 3-3、並びに本文に digitized_publisher の記述を追加</li> <li>・ SRW にて digitized_publisher の指定が可能となったことに伴い、4.SRU/SOAP (SRW) (4) の表 4-2、表 4-3、並びに本文に digitized_publisher の記述を追加</li> <li>・ OpenSearch にて digitized_publisher の指定が可能となったことに伴い、5.OpenSearch (3) の表 5-1 に digitized_publisher の記述を追加</li> <li>・ OAI-PMH にてコレクションコードと公開範囲 (Access Rights) による集合の取得が可能となった事に伴い、8.OAI-PMH (4) にコレクションコードと Access Rights の記述を追加</li> <li>・ コレクションコードと Access Rights の一覧を記した附録 4 を追加</li> </ul> |
| 22 | 第 1.21 版 | 2017.11.28 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3.SRU (7) Diagnostics List の URL を変更</li> <li>・ 3.SRU (4) の表 3-3、並びに 4.SRU/SOAP (SRW) (4) の表 4-3 より下記項目を削除 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 17 porta_type</li> <li>・ 18 digitalize_type</li> <li>・ 19 webget_type</li> <li>・ 20 payment_type</li> <li>・ 21 ndl_agent_type</li> </ul> </li> </ul>  |
| 23 | 第 1.22 版 | 2018.1.4   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8.OAI-PMH (4)set の記述について、以下を追加。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NDC で指定可能なのは 3 桁まで</li> <li>・ 同一項目の複数条件指定は不可</li> </ul> </li> <li>・ 各文書の記述中の「NDL-OPAC」を「国立国会図書館オンライン」に変更</li> </ul>  |
| 24 | 第 1.23 版 | 2018.3.22  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附録 1、2、3 に (ColBase: 国立博物館所蔵品統合検索システム) を追加。</li> </ul>  |